

平成29年2月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	H29年2月 数 (トン)	H29年2月 平均単価 (円)	前年同月比 (数量)	前年同月比 (平均単価)
1	生 鮮	ま ぐ ろ (本まぐろ)	メキシコ蓄養物の入荷がなく、取扱数量も減少しました。引き続き3月も同様の見込みです。	16	3,031	91%	100%
2		め ば ち	前年同月と比べ取扱数量はやや減少し、平均単価はやや低下しました。	3	1,934	85%	88%
3		は ま ち	前年同月と比べ取扱数量は大幅に減少し、平均単価はやや上昇しました。	40	963	68%	111%
4		あ じ	九州中心の入荷でしたが、前年同月と比べ取扱数量は大幅に減少し、平均単価は上昇しました。	59	476	66%	126%
5		い か	山陰中心の入荷となりました。単価高のため取扱数量は減少しました。	38	789	62%	134%
6		さ ば	近海物中心の入荷となりました。前年同月と比べ取扱数量、平均単価ともに前年並みでした。	53	412	101%	98%
7	冷 凍	め ば ち	産地在庫が減少のため、前年同月と比べ取扱数量はやや減少し、平均単価はやや上昇しました。	63	1,200	82%	108%
8		い か	荷動きが悪く、前年同月と比べ取扱数量は大幅に減少し、平均単価は大幅に上昇しました。	24	945	57%	152%
9		さ ば	前年同月と比べ取扱数量は上昇し、平均単価は低下しました。	14	430	125%	77%
10	加 工	さ け ま す	原料の高騰により、製品も高値で推移し、品薄の傾向となりました。	74	985	85%	121%

【増減基準】

- ①前年並み : (+-)5%以下
- ②や や : (+-)6~20%
- ③形容詞なし: (+-)21%~30%
- ④大 幅 : (+-)31%以上